



過去問説明会

2016.12.3

国語

光塩女子学院中等科

今日のテーマ

百字記述・二〜三行記述は、
何をどのように書けばよいの
でしょうか。

記述のポイント

① 文章全体を理解する。



それまでの設問に解答すること
が文章全体の理解に役立つ！

② 適切な具体例

二〇一六年度 第三回試験 一 の
問題を実際に考えてみましょう。

問二

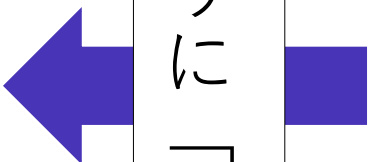
★——1についての説明を選ぶ

◎傍線部の前

「花を媒介とすることによって」

※「媒介」…関係をとるもつこと。

どのように「媒介」したのか？



（直前の具体例）

人々は野山の花を観賞したり、桜を見に山々へ出掛けたりしていた。

《解答》

ア

問三

★ ― 2を具体的に言いかえる

◎ 「郊外」には何があったのか。

・ 山（嵐山・東山） ↓ 桜の名所

・ 貴族の別邸 ↓ 花

◎ どのように「接した」のか
↓ 見た、鑑賞した

《解答例》

- ・ 嵐山や東山で桜を鑑賞した。
- ・ 別邸で庭の花を観賞した。

問四

★森林に対する考え方を比べる

◎第五段落

日本の森とヨーロッパの森の比較

◎ヨーロッパの森

「人々にとって安全な避難所であり、
集会所」

↓ 人が入ることができる

◎日本の森

- ・ 人は入ることができない
- ・ 神々だけが住むところ

《解答例》

- ① 安全な避難所や集会所として
人が入れる場所
- ② 神々だけが住む、
人が入ることができない場所

問五

★ — 4の説明として適当なものを選ぶ

◎ 「そう」が指す内容は何か？



松林がそうした森林を伐採したあとの二次林であること

◎ 「そうした森林」とは？



農地を開拓するときに、神の住む場所として残された鎮守の森



松林は、
鎮守の森を伐採したあとに
人によって作られたもの。

《解答》イ・オ

問六

★——5を具体的に言いかえる

◎考えるためのヒント 「ありのまま」

「日本の国土も」

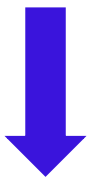
「祖先たちがたえず手をかけてきた自然なのであって、**ありのまま**の自然では
けっしてない。」

（具体例）

海浜にみられる松の防風林

人が暮らしやすくするために

つくられた自然



人が自然環境をつくりかえた

《解答例》

自然を**ありのまま**にするのではなく、
人が自然に手を加えることで自然を
人にとって暮らしやすい環境に作り
変えるということ。

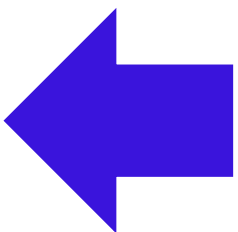
問七

★——6の説明文を完成させる

①を考えるために…

◎傍線部は
何について述べているのか？
何が「文学的」、「観念的」なのか？

↓
「日本人の自然観は」



傍線部は

「日本人の自然観」

について述べている。

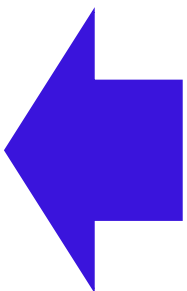
②を考えるために…

◎空欄②を含む文は、日本人の自然観が「文学的」「観念的」であることの具体例。

初夏に桜が咲いても桜は**春**の花



実際に桜が咲く季節と、
「桜が咲く季節」として考えている
季節が一致していない。



事実に基づいていない

《解答》

- ① 日本人の自然観
- ② イ（目の前の事実）

問八

★——7とはどのようなことですか。
自分で考えた具体例を用いて二行程度で答えなさい。

◎書くべき内容は

(一)
「自然が語りかける微妙な言葉を理解する」とはどのようなことか。


言いかえる

(二)
「自然が語りかける微妙な言葉を理解する」ことの具体例

★設問文をよく読み、
何を書かなければならないのかを
確認しましょう。

(一)

「自然が語りかける微妙な言葉を理解する」とはどのようなことか。

・「自然が語りかける微妙な言葉」



自然のわずかな変化

・「理解する」



気づく、何かを読み取る、
味わう

(二)

「自然が語りかける微妙な言葉を理解する」ことの具体例



自然のわずかな変化に気付いた例

これまでの学びや経験が
いかされる！

《解答例》

まだ肌寒い春先に桜のつぼみがぽつぽつと開き始めたことから春の訪れに気が付くように、自然の少しの変化を感じ取ること。

具体例

まだ肌寒い春先に桜のつぼみがぽつぽつと開き始めたことから春の訪れに気が付くように、

言い換え

自然の少しの変化を感じ取ること。

記述のためには…

★文章を読み取る力

★みなさんがこれまでに考えたり、
感じたりした経験を思い起こす作業

★文章で表現する力

が大切です。

記述解答のポイント

①問われている内容をつかむ

②設問の指示に従う

③具体的に答える

④指定された字数の九割は書く

おわりに

日々の暮らしのなかで

★ かけがえのない小学生時代、ご家族やお友達、先生方と共感し合いながら心豊かに生き、すてきな思い出をたくさん作ってください。

★ 残りの日々も自分の力を信じて頑張ってみましょう。

試験の時には

時間配分に十分注意し、最後まであきらめずに解きましょう。

みなさんの生き生きとした意欲あふれる答案と出会えることを楽しみにしています。

